

平成29年3月6日
西部農林振興センター県央事務所農業普及部大田支所

標 題 「消費者に支持される産直店舗づくり研修会」2年目の取組み

(ダイジェスト)

魅力ある産直店舗づくりにつなげるため、昨年度に引き続き、ビジネスコンサルタントを講師に迎え、表題の研修会を開催しました。

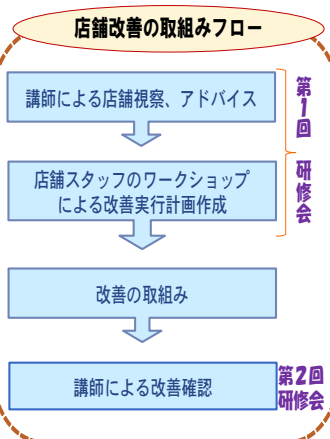
今年度も2回にわたり開催し、市内産直店舗1か所の店舗改善計画の作成と実行、改善確認を行った他、2年間の取組みのまとめとして、産直会員を対象に、「消費者にとって魅力ある産直店舗づくり」をテーマに講演を行いました。

去る11月24日及び2月16日の2回にわたり、大田市農林業振興協議会（流通・加工部会）と石見銀山産直出荷者協議会との共催により、高橋志織氏（ビジネスコンサルタント）を講師に迎え、昨年度に引き続き、表題の研修会を開催しました。

★市内産直店舗1ヶ所の店舗改善★

対象店舗では、作成した改善実行計画に従い、売り場レイアウトや商品陳列方法の改善、装飾品を活用した季節感の演出、POPによる情報発信等の改善に取り組みました。

スケジュール前倒しの取組みがなされ、以前よりも格段に買い物しやすい、快適な店舗に生まれ変わりました。



★講演「消費者にとって魅力ある産直店舗づくり」★



大田パストラルにて開催された石見銀山産直出荷者協議会総会に併せ、「消費者にとって魅力ある産直店舗づくり」をテーマに講演をいただき、約80名の農家や関係機関が聴講しました。

講師は、「地域密着型」、「観光振興型」といった直売所の性格を踏まえ、お客様の興味をそそり、買い物時の負担を軽くし、たくさん買っていただける環境づくりが大切であると説明した上で、この2か年にわたる大田市での店舗改善の取組みについて報告し、今後は高齢者にとって便利な商品や魅力ある特産品を、生産者として考えて、商品化してほしいと締めくくりました。

本研修会は今年度で終了となりますが、当農業普及部としては、今後も産直店舗の売上増大や活性化、更なる魅力アップに向け、関係機関と連携しながら取り組んでいきたいと考えます。

担当者	大田地域振興課 中島満里子	TEL 0854-84-9710
-----	---------------	------------------